

## 令和9（2027）年度 広島大学大学院人間社会科学研究科の名称変更について

広島大学大学院人間社会科学研究科は、令和9（2027）年4月に「教育人文社会科学研究科」へ名称変更するとともに、学位プログラムの一部再編を行います。令和8（2026）年に実施する令和9（2027）年度入学者選抜から、名称変更後の研究科名で学生を募集します。

詳細は、以下のサイトをご参照ください。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/gshs/news/95532>

令和9年4月入学

広島大学大学院教育人文社会科学研究所  
(専門職学位課程)

# 学生募集要項

教職開発専攻

教職開発プログラム

◆一般選抜

◆現職教員特別選抜

令和8(2026)年6月



広島大学

広島大学大学院教育人文社会科学研究所（専門職学位課程）  
教職開発専攻 教職開発プログラム  
〔一般選抜〕 〔現職教員特別選抜〕 学生募集要項

目次

アドミッション・ポリシー	1
広島大学志願者への入学検定料の免除措置について	2
1. 選抜区分及び募集人員等	3
2. 出願資格	3
3. 注意事項	5
4. 出願手続	5
5. 入学者選抜方法	10
6. 合格者発表	11
7. 入学手続	11
8. 現職教員等の社会人で教育方法の特例の適用を希望する場合	12
9. 出願に伴う個人情報について	12
10. 学生宿舎について	12
11. その他	12
出願・照会先	13
令和9年度広島大学大学院教育人文社会科学研究所学生募集に伴う 試験成績（個人情報）の開示について	14
試験場配置図	15
概要及び指導教員一覧	16
「こども性暴力防止法」の施行への対応について	18

## 教育人文社会科学研究科アドミッション・ポリシー

### 【専門職学位課程】

教育人文社会科学研究科では、以下のような志や意欲をもち、それに必要な基礎学力を持つ学生の入学を求める。

- ① 教職開発又は実務法学の現場で活躍することで、自由で平和な国際社会の構築に貢献しようとする意欲を持つ人
- ② 高等教育機関における高度専門職業人養成に関心を持ち、教職開発又は実務法学の現場で活躍できる人材を養成することにより、社会に貢献したいという志を持つ人

教育人文社会科学研究科は、これらの人を受け入れるため、そのディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、学力試験、外部試験等を用いた多面的・総合的な評価による入学者選抜を実施する。

## 教職開発専攻アドミッション・ポリシー

教職開発専攻では、以下のような志や意欲をもち、それに必要な基礎学力を持つ学生の入学を求める。

- ① 教職開発の現場で活躍することで、自由で平和な国際社会の構築に貢献しようとする意欲を持つ人
- ② 高等教育機関における高度専門職業人養成に関心を持ち、教職開発の現場で活躍できる人材を養成することにより、社会に貢献したいという志を持つ人
- ③ 高度な実践的対応力と実践研究力の獲得・向上とともに、自己の崇高な使命を深く自覚した、これからの学校づくりを牽引する指導的役割を果たすことを目指す教員
- ④ 高度な実践的対応力と実践研究力の獲得・向上とともに、自己の崇高な使命を深く自覚した、新しい学校づくりの有力な一員を目指す人

教職開発専攻は、これらの人を受け入れるため、そのディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、学力試験、外部試験等を用いた多面的・総合的な評価による入学者選抜を実施する。

## 広島大学志願者への入学検定料の免除措置について

広島大学では、被災者の経済的負担を軽減し、志願者の進学機会の確保を図るため、令和8(2026)年度に実施する本学の令和9(2027)年度入学者選抜において、入学検定料の免除措置を実施することとしましたので、お知らせします。

**入学検定料の免除を希望される方は、出願前に必ず以下の「8 問い合わせ先」までご連絡ください。**

### 1 免除措置の対象となる入学者選抜

令和8(2026)年度に実施する本学の学部、大学院及び専攻科入試(再入学、転学及び編入学に係る選考を含む)

### 2 措置内容

入学検定料の免除

※ 入学試験成績の開示に係る手数料も、免除の対象となります。

### 3 免除の対象となる災害

令和元年8月28日以降に災害救助法の適用を受けた災害

※ 入学検定料の免除の対象となる入学者選抜は、当該災害の災害救助法適用日から5年を経過する日までの間に出願期間の最終日が設定されているものに限ります。

### 4 免除の対象者

- (1) 主たる学資負担者が居住する自宅家屋が全壊、大規模半壊又は半壊した場合
- (2) 主たる学資負担者が死亡又は行方不明の場合

(注) 災害救助法適用地域等は、次の内閣府ホームページでご確認いただけます。

[http://www.bousai.go.jp/taisaku/kyuujo/kyuujo\\_tekiyou.html](http://www.bousai.go.jp/taisaku/kyuujo/kyuujo_tekiyou.html)

### 5 申請方法

事前に「8 問い合わせ先」に連絡した後、所定の申請書類を出願書類とともに提出してください。なお、この場合は、出願時に「入学検定料」を払い込まないでください。

### 6 申請書類

- (1) 検定料免除申請書(本学ホームページからダウンロード)  
<https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi/news/1058>
- (2) 災証明書(写し可)(上記4の(1)に該当する方)
- (3) 死亡又は行方不明を証明する書類(写し可)(上記4の(2)に該当する方)

### 7 インターネット出願における入学検定料免除措置の手続方法

本学ホームページ掲載のPDFファイルを参照してください。

[https://www.hiroshima-u.ac.jp/system/files/239967/menjo\\_2024.pdf](https://www.hiroshima-u.ac.jp/system/files/239967/menjo_2024.pdf)

### 8 問い合わせ先

教育人文社会科学研究所 教育学系総括支援室・大学院課程担当(教育学部管理棟 1F)  
〒739-8524 東広島市鏡山一丁目1番1号  
E-mail: [kyoiku-in@office.hiroshima-u.ac.jp](mailto:kyoiku-in@office.hiroshima-u.ac.jp)

令和9年4月に本学大学院教育人文社会科学研究所（専門職学位課程）教職開発専攻【教職大学院】に入学させる学生を次のとおり募集します。

## 1. 選抜区分及び募集人員等

専攻名	選抜区分	コース名	入学定員	募集人員	試験場
教職開発専攻 （教職開発 プログラム）	一般選抜	教育実践開発コース	30名	30名	広島大学 教育学部
	現職教員特別選抜	学校マネジメントコース 教育実践開発コース			

## 2. 出願資格

### <一般選抜> 教育実践開発コース

一般選抜に出願できる者は、教育職員免許法（昭和24年法律第147号）による幼稚園、小学校、中学校及び高等学校の普通免許状を有する者又は令和9年3月31日までに取得見込みのもので、かつ、次の各号のいずれかの資格を有するもの又は令和9年3月31日までに取得見込みの者。

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第104条第7項の規定により独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 外国の大学その他の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年2月7日文部省告示第5号）【注1】
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、その後に入学者を本学大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの【注2】
- (10) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者であって、令和9年3月31日までに22歳に達するもの【注2】

【注1】 昭和28年2月7日文部省告示第5号

「教育職員免許法による小学校、中学校、高等学校又は幼稚園の教諭若しくは養護教諭の専修免許状又は一種免許状を有する者で22歳に達したもの」などです。

【注2】 上記の資格(9)及び(10)により出願しようとする者は、事前に教育人文社会科学研究所教育学系総括支援室（大学院課程担当）に相談の上、6月5日（金）までに必要書類を提出してください。

## ＜現職教員特別選抜＞ 学校マネジメントコース，教育実践開発コース

現職教員特別選抜に出願できる者は，次の各号のいずれかの資格を有する者で，かつ，各コースの出願要件を満たすもの。

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第104条第7項の規定により独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者
- (3) 外国において，学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 外国の大学その他の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について，当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において，修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により，学士の学位に相当する学位を授与された者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年2月7日文部省告示第5号）【注1】
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって，その後に入学者を本学大学院において，大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの【注2】
- (10) 本学大学院において，個別の入学資格審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者であって，令和9年3月31日までに22歳に達するもの【注2】

【注1】 昭和28年2月7日文部省告示第5号

「教育職員免許法による小学校，中学校，高等学校又は幼稚園の教諭若しくは養護教諭の専修免許状又は一種免許状を有する者で22歳に達したもの」などです。

【注2】 上記の資格(9)及び(10)により出願しようとする者は，事前に教育人文社会科学研究科教育学系総括支援室（大学院課程担当）に相談の上，6月5日（金）までに必要書類を提出してください。

### コースの出願要件

コース	出 願 要 件
学校マネジメントコース	現職教員又は教育関係諸機関職員で，在職のまま入学を希望する常勤の者で，教育委員会等の推薦を受けたもの。
教育実践開発コース	①又は②のいずれかに該当する者 ①現職教員で，在職のまま入学を希望する常勤の者で，入学時に，6年以上の教職経験（非常勤講師，任期付常勤教員の期間を除く。）を有するもの。 ②教育委員会の推薦を受けた者。

### 3. 注 意 事 項

- (1) 出願を希望する者は、志望するコースや教員免許状の種別を踏まえて専攻の教員にあらかじめ相談しておくことが望ましいです。  
教職開発専攻の詳細については、<https://kyoshoku.hiroshima-u.ac.jp/>で閲覧できます。  
なお、専攻の教員と連絡が取れない場合や質問等がある場合は、13ページに記載の出願・照会先に問い合わせてください。
- (2) 願書受理後は、提出書類及び検定料は返還しません。
- (3) 受験者は、なるべく試験前日に試験場に行き、各自の試験室、試験に関する諸注意等を確認してください。

### 4. 出 願 手 続

#### (1) 出願期間

事 項	期 間
インターネット入力及び 入学検定料の支払	令和8年7月22日(水)～令和8年7月29日(水)午後1時まで
郵送が必要な 出願書類の提出 ※出願書類の郵送方法について は、7ページを参照のこと。	

※「郵送が必要な出願書類」を持参する場合は、土日を除く平日の午前9時から午後5時までに「(4) 出願書類受付所」へお越してください(最終日は午後1時まで)。

- (2) **入学検定料 30,000円**  
インターネット出願システムにより納入してください。  
2ページの免除措置対象者及び、国費外国人留学生は不要。
- (3) **出願手続**  
出願期間内に、次の8つのステップを完了してください。

#### Step 1: インターネット出願システムにアクセスする

アクセスページ

広島大学入試情報  
<https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi>



◆システムに関するお問い合わせ先

**UCARO・Web 出願ヘルプデスク（日本語対応のみ）**

受付時間：【4月11日～8月31日】10：00から13：00，  
14：00から18：00まで（土日祝日を除く。）  
【9月 1日～3月31日】10：00から18：00まで  
（年末年始（12月30日～1月3日）を除く。）

電話番号：03-6634-6494

※日本国外及びIP電話からもご利用いただけます。

○入試に関する不明点等は，教育人文社会科学部教育学系総括支援室（大学院課程担当）E-mail (koyoiku-in@office.hiroshima-u.ac.jp) に問い合わせてください。

受付時間 9：00から17：00まで（土日祝日，夏季休業（8月11日～16日）及び年末年始（12月29日～1月3日）を除く。）

**Step 2: UCARO ログイン画面から「UCARO 会員登録」を選択**

出願には「UCARO」への会員登録（無料）が必須です。

本学では，受験番号の確認及び合格した場合の入学手続の一部を UCARO で行います。

UCARO については，以下の URL を参照してください。

<https://www.ucaro.net/>

**Step 3: アカウントを入力 ※検定料免除対象者のみ**

本研究科から通知する 8 桁以上の英数字を入力してください。

**Step 4: インターネット出願システムに志望情報等を入力**

画面上の指示に従って，氏名，住所，電話番号，メールアドレス等を入力してください。

※入力いただいた個人情報は，入学試験の実施及び選考，合格の通知及び発送，入学手続書類の送付，入学前後の案内の送付，入試統計データの作成，学生証の作成，学籍データの作成，入学検定料の収納等で利用しますので，正確な情報を入力してください。

**Step 5: 写真をアップロード**

デジタル写真（ファイル形式等：JPEG）を画面の案内に従ってアップロードしてください。

郵送での提出はできません。

※ 出願時にアップロードされた写真は，受験時の本人確認のため使用するほか，入学後の学生証及び本学の教務システムでも卒業（修了）まで使用します。

このため，入学後にも使用可能な写真のアップロードを推奨します。

なお，写真アップロード後の差し替えはできません。

入学後に学生証の内容(写真や姓名の漢字表記)を変更する場合は，1,000 円の手数料が必要です。

**Step 6: 入学検定料（30,000円）の支払い**

「決算情報を入力」の画面で，次の中から支払方法を選択してください。

1. クレジットカード：VISA, MasterCard, JCB, AMERICAN EXPRESS, Diners Club
2. コンビニエンスストア：セブンイレブン，ローソン，ミニストップ，ファミリーマート，デイリーヤマザキ，セイコーマート
3. 金融機関 ATM 【Pay-easy】
4. ネットバンキング

(注)

・入学検定料の他に，1 回の出願ごとに必要なインターネット出願システム手数料は，志願者負担となります（インターネット出願システム手数料の金額は出願時に表示されます。）。

・出願受付後はいかなる理由があっても，既納の入学検定料は返還しません。

なお，次の (1)，(2) の場合は，既納の入学検定料から振込手数料を差し引いて返還します。本学から検定料返還のための「返還請求書」を送付しますので，「出願番号」，「ふりがな」，「氏名」，「電話番号」，「住所」，「振込先」及び「返還請求の理由」等を記入・押印の上，速やか

に Step 8 の送付先に郵送してください。ただし、いずれの場合もインターネット出願の手数料は返還対象外です。

- (1) 出願書類を提出しなかった、又は受付されなかった場合
- (2) 検定料を誤って二重に振り込んだ場合

## Step 7: 出願情報の登録完了

**出願番号(6桁)**が表示されるので、メモしておいてください。(登録されたメールアドレスに自動送信される「出願登録完了のお知らせ」メールにも出願番号が記載されていますので、そちらでも確認可能です。)

## Step 8: 出願書類の郵送

以下のいずれかの方法により、教育学系総括支援室(大学院課程担当)へ提出してください。

### 1. 郵送による提出

#### 【日本国内から出願の場合】

市販の角形2号封筒(横24cm×縦33.2cmでA4サイズの書類を折らずに入れることができる封筒)を用意し、以下に記載している【封筒貼付用宛名ラベル】の記載見本の内容を直接、封筒の表(宛名)面に記載してください。簡易書留の表示も縦書き・赤字で記入(又は郵便局窓口で押印を依頼)してください。郵送に必要な切手を貼付の上、必要書類をすべて封入し、出願期間内に到着するように**簡易書留・速達郵便**で郵送してください。出願期間後に到着したものは受け付けません。

#### 【日本国外から出願の場合】

出願書類のデータ(PDF等)と【封筒貼付用宛名ラベル】の記載見本の内容を先にEメール送信してから、A4サイズの書類が入る封筒(横24cm×縦33.2cm程度)を用いて、必要書類をすべて封入の上、EMS(Express Mail Service)、DHL、FedEx等の最速の方法で、出願期間内に到着するように送付してください。

出願期間後に到着したものは受け付けません。

### 2. 持参による提出

市販の角形2号封筒(横24cm×縦33.2cmでA4サイズの書類を折らずに入れることができる封筒)を用意し、【封筒貼付用宛名ラベル】の記載見本の内容を直接、封筒の表(宛名)面に記載し、必要書類をすべて封入の上、出願期間内(最終日は午後1時まで)に提出してください。この場合、切手は不要です。

#### 【封筒貼付用宛名ラベル】の記載見本

切手	〒739-8524 東広島市鏡山一丁目1番1号 広島大学教育学系総括支援室 (大学院課程担当) 御中
簡易書留	出願番号: ***** 入試区分: 出願専攻等: 志願者情報: (住所) 〒〇〇〇-〇〇〇〇 △△県□□市◇◇町1-2-3 (氏名) ☆☆ ☆☆

### (4) 出願書類受付場所

教育人文社会科学部研究科教育学系総括支援室・大学院課程担当(教育学部管理棟1F)

〒739-8524 東広島市鏡山一丁目1番1号 E-mail: kyoiku-in@office.hiroshima-u.ac.jp

### (5) 郵送が必要な出願書類等

入学志願者は、次に掲げる書類を一括して出願期間内に「(4) 出願書類受付場所」に提出してください。出願期間後は受け付けません。

【注1】 出願書類受理後は、志望専攻（コース）の変更を認めません。

【注2】 出願書類に不備がある場合は、受理しないことがあります。

【注3】 証明書等は「写し」と指定がない場合は、必ず原本を提出してください。

【注4】 提出書類のうち、日本語または英語以外の言語で書かれた証明書等には、日本語訳または英語訳を添付してください。

ア	履歴書	本学所定の用紙を使用（広島大学大学院教育人文社会科学研究所のホームページからダウンロードできます。）
イ	学業成績証明書	出身大学（学部）長が作成したもの。 <b>※必ず原本を提出してください。</b>
ウ	卒業（見込）証明書	<p>出身大学（学部）長が作成したもの。<b>※必ず原本を提出してください。</b></p> <p>※外国の大学を卒業（修了）した者は、証明書に学位情報が記載されていることを確認すること。</p> <p>※中国(台湾, 香港, マカオを除く。)の大学を卒業した, 又は卒業見込みの者は, 以下の書類を提出してください。</p> <p>【出願に必要な書類】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・卒業（見込）証明書 <b>※必ず原本を提出してください。</b></li> </ul> <p>【学歴確認に必要な書類】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・既卒者の場合……“毕业证书”及び“学士学位证书”の写し 学歴証書電子登録票（教育部学历证书电子注册备案表）</li> <li>・卒業見込み者の場合……オンライン在籍認証レポート(教育部学籍在线验证报告)</li> </ul> <p>学歴証書電子登録票（教育部学历证书电子注册备案表）とオンライン在籍認証レポート(教育部学籍在线验证报告)は, 中国教育部認証システム(中国高等教育学生信息网 <a href="https://www.chsi.com.cn/xlcx/bgys.jsp">https://www.chsi.com.cn/xlcx/bgys.jsp</a>)により取得し, 提出時点でWeb認証の有効期限が6ヶ月以上残っていることを確認してください。</p>
エ	これまでの研究概要	<p>本学所定の用紙を使用。（広島大学大学院教育人文社会科学研究所のホームページからダウンロードできます。）</p> <p>卒業論文（卒業見込みの者は卒業論文の計画等）に基づいた過去の研究について、又は卒業後現在に至るまでの研究について（現職教員については、教育実践の概要について）1,500字以内で記したもの。（参考文献や図等がある場合は、それらの記載を含めて1,500字以内とする。用紙は2ページ以内までとする。）</p>
オ	将来計画書	<p>本学所定の用紙を使用。（広島大学大学院教育人文社会科学研究所のホームページからダウンロードできます。）</p> <p>現在の課題意識、本専攻に入学してから学びたいこと、あなたの将来のキャリアにとって本専攻で学ぶことの意味や価値について1,500字以内で記したもの。（参考文献や図等がある場合は、それらの記載を含めて1,500字以内とする。用紙は2ページ以内までとする。）</p>
カ	教育職員普通免許状の写し又は取得見込証明書	<b>教育実践開発コースに出願する者。</b>

キ	推薦書	<b>現職教員特別選抜に出願する者</b> で、所属する教育委員会等の長が推薦する者は、所属する教育委員会等の長が発行する推薦書（様式は定めない。）を提出してください。
ク	受験承諾書	<b>一般選抜に出願する者</b> で、学校、官公庁又は会社等に在職し、現職のまま本学大学院に入学しようとする者は、所属長等の発行する受験承諾書を提出してください。本学所定の用紙を使用。（広島大学大学院教育人文社会科学研究所のホームページからダウンロードできます。）
		<b>現職教員特別選抜に出願する者</b> で、現職のまま本学大学院に入学しようとする者は、所属長等の発行する受験承諾書を提出してください。本学所定の用紙を使用。（広島大学大学院教育人文社会科学研究所のホームページからダウンロードできます。） ※推薦書の提出がある場合は、提出の必要はありません。
ケ	在職期間証明書	<b>現職教員特別選抜に出願する者</b> で、教育実践開発コースの出願要件のうち教職経験年数により、現職のまま本学大学院に入学しようとする者は、本学所定の用紙により所属長等の証明を提出してください。（広島大学大学院教育人文社会科学研究所のホームページからダウンロードできます。）※推薦書の提出がある場合は、提出の必要はありません。
コ	教育・研究業績等調書	<b>現職教員特別選抜に出願する者</b> 。 本学所定の用紙を使用。（広島大学大学院教育人文社会科学研究所のホームページからダウンロードできます。）著書、論文、研究報告、作品、教育実践の発表・報告等、その他特記事項を含む。
サ	学位授与証明書又は学位授与申請に係る証明書	出願資格(2)で出願しようとする者は、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の発行した学位授与証明書又は学位の授与を申請する予定である旨の証明書（所属する短期大学長又は高等専門学校長が作成したもの）を提出してください。
シ	氏名に関する証明書	学業成績証明書、卒業証明書等に記載の氏名等が、インターネット出願システムに登録した氏名及び履歴書と異なる場合には、改名のわかる戸籍抄本等を提出してください。
ス	在留カードの写し（両面のコピー）	日本国内に在住する外国人は、現住所が記載された在留カードの写し（両面のコピー）を提出してください。
セ	パスポートの写し（氏名と顔写真のページ）	※日本国外に在住する外国人のみ。
ソ	語学民間試験の成績証明書等の写し（10ページの5. 入学者選抜方法を参照）	一般選抜に出願する日本語を母語（第一言語）とする志願者で、英語民間試験の成績を外国語試験（英語）の評価に利用することを希望する者。令和5（2023）年4月以降に受験した、以下5種類のうち、いずれか一つのスコア証明書又は合格通知書の写しを提出してください。出願時にスコア証明書又は合格通知書を提出できる場合に限りです。ただし、スコア証明書や合格通知書（再発行を含む）の受領が出願期間に間に合わない場合に限り、得点やスコアが本人のものであることが確認できるオンライン画面の写しの提出を認めます。 (1) 実用英語技能検定試験（英検） (2) TOEFL®-iBT (3) IELTS™

ソ	語学民間試験の成績証明書等の写し（10ページの5. 入学者選抜方法を参照）	<p>(4) TOEIC® 公開テスト</p> <p>(5) TOEIC®-IP (カレッジ TOEIC®を含む)</p> <p>一般選抜に出願する<u>日本語を母語（第一言語）</u>としない志願者は、令和5（2023）年4月以降に受験した、以下3種類のうち、いずれか一つのスコア証明書又は合格通知書の写しを提出してください。出願時にスコア証明書又は合格通知書を提出できない場合は、出願できません。ただし、スコア証明書や合格通知書（再発行を含む）の受領が出願期間に間に合わない場合に限り、得点やスコアが本人のものであることが確認できるオンライン画面の写しの提出を認めます。</p> <p>(1) 日本語能力試験（JLPT）</p> <p>(2) 日本留学試験（日本語）</p> <p>(3) ビジネス日本語能力テスト（BJT）</p>
---	---------------------------------------	--

### (6) 受験上及び修学上の配慮を必要とする者の事前相談

障害のある者等、受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、次の事項を記載した申請書（様式は定めません。）を出願書類受付場所（「4. 出願手続」(4)参照）に提出し、相談してください。

ア 相談の時期 令和8年6月19日（金）まで

イ 申請書の記載内容

- ① 志願者の氏名、住所
- ② 連絡先電話番号（携帯電話がある場合は、携帯電話番号も併記してください。）
- ③ 出願予定のプログラム・コース
- ④ 出身大学名
- ⑤ 志望する指導教員名
- ⑥ 障害等の種類・程度（障害者手帳のコピーまたは医師の診断書を添付してください。）
- ⑦ 受験上の配慮を希望する事項
- ⑧ 修学上の配慮を希望する事項
- ⑨ 出身大学等でとられていた配慮
- ⑩ 日常生活の状況

### (7) 受験番号の閲覧及び受験票等印刷について

本学において出願書類を受領した場合は、令和8年8月19日（水）12:00（予定）からUCAROにより受験番号、受験票及び受験案内が閲覧可能となります。

試験実施日までにUCAROから受験票を印刷し、試験当日に必ず持参してください。

【受験番号及び受験票の確認方法】

[https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi/ucaro\\_message](https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi/ucaro_message)

## 5. 入学者選抜方法

### 〈一般選抜〉

学力検査（筆記試験、口述試験等）及び学業成績証明書の結果を総合して選考します。

日本語を母語（第一言語）とする志願者で外国語試験（英語）を受験する者が、出願時に英語民間試験の成績証明書等を提出した場合、一定の等級又はスコアを取得している者については、外国語（英語）の段階評価に加味します。

日本語を母語（第一言語）としない志願者については、出願時に提出された語学民間試験の成績証明書のスコア等を総合的に判断し、外国語（日本語）の評価とします。

### 〈現職教員特別選抜〉

学力検査（筆記試験、口述試験等）、学業成績証明書、将来計画書及び教育・研究業績等調書の結果を総合して選考します。

(1) 筆記試験科目、口述試験及び配点等

外国語〈一般選抜〉日本語を母語（第一言語）とする志願者のみ

英語	100点 得点を段階評価します。
----	---------------------

※日本語を母語（第一言語）としない志願者は外国語（日本語）の筆記試験はありません。語学民間試験の成績証明書のスコア等を総合的に判断し評価します。

【注】外国語（英語）については、英和辞書と和英辞書、各1冊（合計2冊）に限り持ち込みを認めます。英和と和英が1冊になったものは、その1冊のみ認めます。いずれも電子辞書等を除きます。

専門科目〈一般選抜〉

教育実践開発コース	教職に関する内容 現代的教育課題に関する内容 授業実践に関する内容 学級経営・学校経営に関する内容	300点 得点を段階評価します。
-----------	--	---------------------

専門科目〈現職教員特別選抜〉

学校マネジメントコース 教育実践開発コース	教職に関する内容 現代的教育課題に関する内容 授業実践に関する内容 学級経営・学校経営に関する内容	300点 得点を段階評価します。
--------------------------	--	---------------------

口述試験〈一般選抜〉〈現職教員特別選抜〉

提出書類の「これまでの研究概要」及び「将来計画書」に基づいて行います。	段階評価します。
-------------------------------------	----------

(2) 筆記試験及び口述試験実施日時

9月8日（火）	筆記試験（外国語） 10時～11時30分	/
9月9日（水）	筆記試験（専門科目） 9時～11時30分	

## 6. 合格者発表

令和8年9月25日（金）10時の予定

UCAROに合否の結果を掲載します。合格者には合格通知書を送付します。電話等による照会には応じられません。

なお、UCAROへの合否結果の掲載は、教育人文社会科学研究科の情報提供の一環として行うものであり、公式の合格者発表は、合格通知書等の郵送となります。

## 7. 入学手続

(1) 入学手続期間

10月上旬までに「入学届」を提出してください。

その他の入学手続きは3月の予定です。詳細は、合格発表後に通知します。

## (2) 納付金

入学料 282,000円  
授業料(年額) 535,800円(前期分 267,900円)

【注1】既納の入学料は、いかなる理由があっても返還しません。

【注2】上記記載の金額は令和8年4月現在のものです。入学時及び在学中に納付金の改定が行われた場合には、改定後の納付金を納入することになります。

【注3】納付金の額及び具体的な納付方法等の詳細については、別途お知らせします。

## (3) 提出書類

入学届、誓約書、卒業証明書及び学業成績証明書(卒業見込みで受験した者のみ)、学校、官公庁、会社等に在職し、現職のまま本学大学院に入学する者は所属長の承諾書などです。

## 8. 現職教員等の社会人で教育方法の特例の適用を希望する場合

大学院設置基準第14条における教育方法の特例措置により履修を希望する場合は、インターネット出願の志望情報入力(6ページ・Step4)の際に、教育方法の特例適用希望の有無を選択してください。

なお、特例措置による履修方法は、次のとおりです。

1年次は、勤務を離れて大学院での勉学に専念し、課程修了に必要なほとんどの単位を通常の授業時間帯における履修によって修得します。

2年次は、職場に復帰し、特例による開設授業科目により残りの単位を履修するとともに、指導を受けます。

## 9. 出願に伴う個人情報について

出願書類等に記載された個人情報(氏名、生年月日、性別、その他の個人情報等)は、入学者選抜及び合格通知並びに入学手続を行うために利用します。

合格者の入学後は、学生支援関係(奨学金申請、授業料免除申請等)業務及び調査・研究(入試の改善や志願動向の調査・分析等)を行う目的をもって本学が管理します。他の目的での利用及び本学の関係教職員以外への提供は行いません。

なお、個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結した上で、コンピュータ処理をするため、関連業務を外部の事業者へ委託することがあります。

## 10. 学生宿舎について

学生宿舎の入居者募集については、入居願の提出期限を令和9年2月上旬に予定していますのでご注意ください。

詳細については、下記の学生宿舎ホームページをご覧ください。

学生宿舎ホームページアドレス

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/shien/jyuukyo>

学生宿舎についての問い合わせ先

広島大学教育室教育部学生生活支援グループ 電話(082)424-5794

## 11. その他

広島大学は、令和2年1月からキャンパス内全面禁煙です。※霞キャンパスでは、平成30年4月から全面禁煙となっています。

## 出願・照会先

教育人文社会科学研究科教育学系総括支援室・大学院課程担当（教育学部管理棟1F）

〒739-8524

東広島市鏡山一丁目1番1号

電話（082）424-3706

E-mail: kyoiku-in@office.hiroshima-u.ac.jp

- (1) 入学試験については、原則メールにて問い合わせください。
- (2) 電話番号については、市外局番が同じ地域がありますが、東広島市以外の地域については、市外局番からダイヤルしていただく必要がありますのでご注意ください。
- (3) 気象等の影響で試験日時を変更する場合は、広島大学大学院教育人文社会科学研究科ホームページで発表します。

アドレス <https://www.hiroshima-u.ac.jp/gshs>

**令和9年度広島大学大学院教育人文社会科学研究科学生募集に伴う  
試験成績（個人情報）の開示について**

1. 下表に示す、個人に関する入試情報（以下「個人情報」という。）は、令和9年度広島大学大学院教育人文社会科学研究科学生募集に伴う本学の一般選抜又は現職教員特別選抜を受験した者（以下「開示申請者」という。）に限り開示します。

項 目	開 示 内 容
試 験 成 績	一般選抜又は現職教員特別選抜 各試験科目の段階評価

2. 試験成績（個人情報）の開示に関する手続の流れは次のとおりです。

- (1) 入試情報開示申請書を次のいずれかの方法で入手してください。

- ① 窓口で請求してください。
- ② 返信用封筒（本人の住所・氏名を明記し、定形郵便物50gまでの普通郵便分の切手を貼った定形封筒（長形3号（12cm×23.5cm））を同封し、「広島大学大学院教育人文社会科学研究科入試情報開示申請書請求」と明記の上、教育人文社会科学研究科教育学系総括支援室（大学院課程担当）に請求してください。

- (2) 入試情報開示申請書に必要事項を記入した後、以下の書類を同封の上、令和9年4月15日から5月31日までの間に直接又は郵送で教育人文社会科学研究科教育学系総括支援室（大学院課程担当）に申請してください。

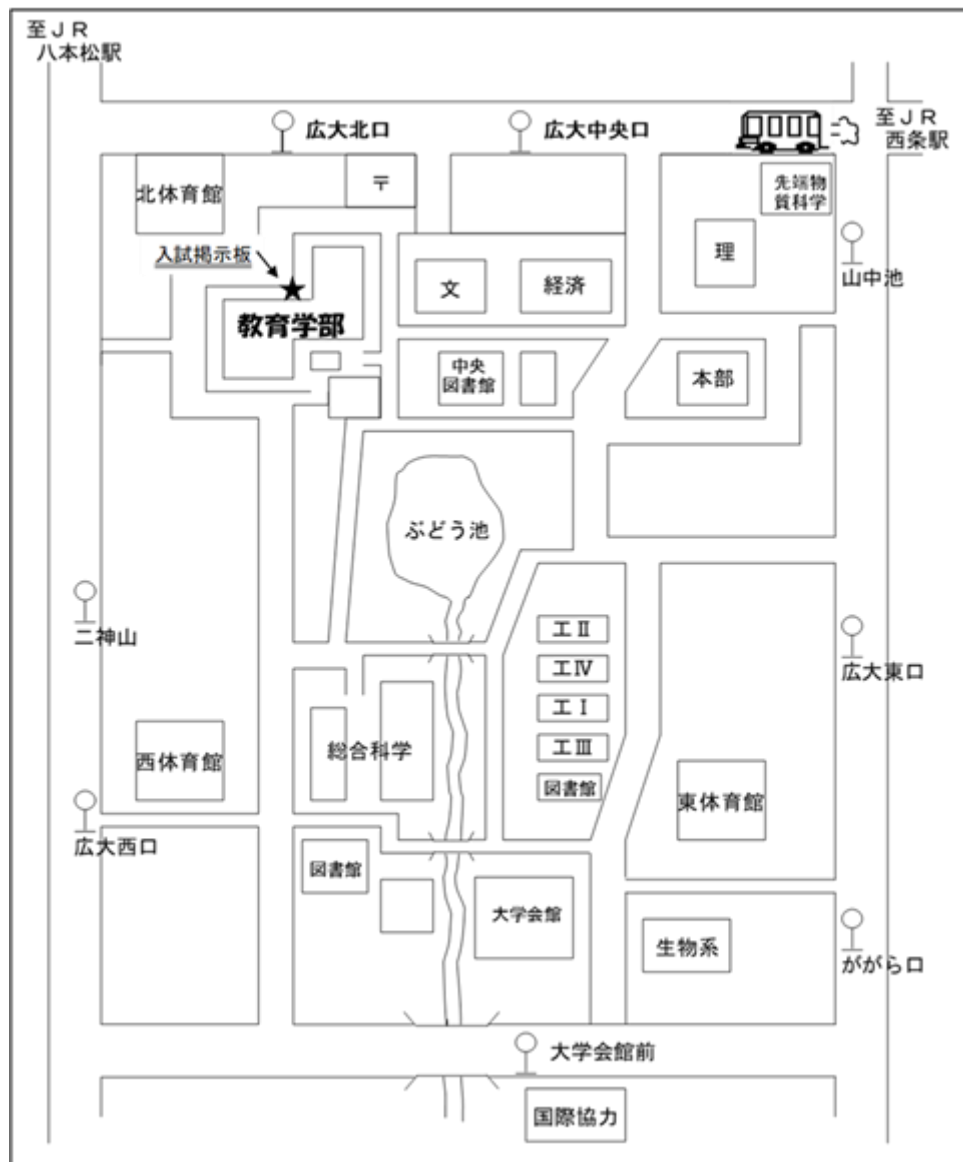
- ① 必要事項をすべて記入した「広島大学大学院教育人文社会科学研究科入試情報開示申請書」
- ② 令和9年度広島大学受験票（開示の際、同封して返却します。）
- ③ 返信用封筒（長形3号（12cm×23.5cm））に受験者本人の郵便番号、住所、氏名を明記し、定形郵便物50gまでの簡易書留分の切手を貼ったもの。）  
なお、開示申請者が提出した申請書等に不備があるときは、修正を求めることがあります。

- (3) 教育人文社会科学研究科では、入試情報開示申請書を受理した日から30日以内に、開示決定通知書を開示申請者本人へ送付します。（返信用封筒使用）

**試験成績（個人情報）の開示に関する申請・問い合わせ先**

教育人文社会科学研究科教育学系総括支援室・大学院課程担当（教育学部管理棟1F）  
〒739-8524 東広島市鏡山一丁目1番1号  
E-mail: kyoiku-in@office.hiroshima-u.ac.jp

広島大学大学院教育人文社会科学研究科（教育・心理学系）試験場配置図



## 概要及び指導教員一覧

### 広島大学大学院教育人文社会科学研究科概要

#### 【理 念】

人間と社会のための諸科学の追求と、教育による持続可能で平和な世界の構築を目指すという2つのミッションを有し、人間や社会に関する深い見識と専門分野以外への強い関心を持ち、自然科学や生命科学を含む他分野の専門家と協働して将来の人類社会を創造する人材を育成します。

### 教職開発専攻【教職大学院】の概要

#### 教職開発プログラム（専門職学位プログラム）

##### 【目的・養成する人材像】

高度に複雑化、多様化する現代の学校や地域が抱える課題に対し、構造的・総合的な理解に立って幅広く指導性を発揮できる専門性と豊かな人間性を備えた高度な専門職業人として、高度な専門的知識・技能、教育実践の遂行力、省察力を身につけ、教育委員会等のデマンド・サイドからの要望を踏まえ、学校や地域の課題解決に応えられる、優れた実践的対応力と実践研究力を備えるとともに、自己の崇高な使命を深く自覚した、「探究・創造・協働の学び」を追求する新しい学校づくりを担う総合的で実践的なプロフェッショナルを育成します。

##### 【教育課程の特色】

1. 教職大学院における理論と実践を往還する学びをより確かなものとするため、アクションリサーチ型の探究に基づく「必修科目」を軸に、「共通科目」「選択科目」「学校における実習科目」などの充実を図ります。
2. 学校における実習科目では、研究者教員、実務家教員、メンター（附属学校・連携協力校の熟達教員や校長・教育委員会職員）によるトライアングル型指導体制のもとに、それら三者が一体となってそれぞれの特長を活かし連携協働して指導します。

指導教員一覧

専攻・プログラム	教員名	主な授業科目
教職開発専攻 教職開発プログラム	池田 史志 大後戸 一樹 木下 博義 永田 忠道 松浦 武人 松本 仁志 伊藤 優寛 雲財 寛規 岡村 美由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 共通科目 5領域に関する科目（教育課程の編成・実施，教科等の実践的な指導方法，生徒指導・教育相談，学校経営・学級経営，学校教育と教員のあり方）</li> </ul>
	○杉原 満治 寺内 大輔 ○戸高 真也 ○藤川 照彦 藤田 典生 又野 子陽 高山 均茜	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 選択科目 (学校マネジメントコース) 学校の経営戦略と評価，教育行政の理論と実践，教職員の人材育成，地域教育経営の理論と実践 ほか (教育実践開発コース) 教科横断的授業デザインと授業分析，発達支援と幼児児童生徒理解，授業開発と評価 ほか</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 必修科目 アクションリサーチ・セミナー I～IV</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校における実習科目 アクションリサーチ実地研究 I～IV</li> </ul>

【注1】 ○印を付した教員は，令和10年3月末までに退職等の予定です。

【注2】 表に記載の教員が異動等により変更になることがあります。その場合には，教育人文社会科学研究所ホームページに掲載します。

取得できる専修免許状の種類及び教科

専攻	コース	取得できる専修免許状の種類及び教科
教職開発専攻	学校マネジメントコース	幼稚園教諭専修免許状 小学校教諭専修免許状 中学校教諭専修免許状 (国語) (社会) (数学) (理科) (音楽) (美術) (保健体育) (保健) (技術) (家庭) (英語)
	教育実践開発コース	高等学校教諭専修免許状 (国語) (地理歴史) (公民) (数学) (理科) (音楽) (美術) (書道) (保健体育) (保健) (家庭) (情報) (農業) (工業) (商業) (英語)

【注】 専修免許状を取得するためには，当該免許状の一種免許状を有し，専修免許状取得に必要な専門教育科目を教育職員免許法に基づき履修しなければならない。

## 「こども性暴力防止法」の施行への対応について

「こども性暴力防止法（学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律）」が、令和8年12月25日より施行されます。

本法の施行により、学校や保育所、学習塾など、こどもに対して教育・保育などを行う事業者には、性暴力を防ぐための取組が求められます。また、教員免許の資格取得に必要な教育実習・介護等体験、インターンシップ、ボランティア活動等に参加する学生についても、性犯罪前科の有無の確認が求められる場合があります。

教育人文社会科学研究科教職開発専攻教職開発プログラムでは、学校における実習科目をカリキュラムに盛り込んでいることから、本法の対象となるため、入学者には、入学時に性犯罪前科がない旨の誓約書や同意書（※）の提出を求めます。

なお、性犯罪前科があることにより実習科目の履修ができなかった場合、本プログラムの修了要件を満たすことができないため、修了はできなくなりますので、ご注意ください。

（※）本学では、上記制度の趣旨及び実習に関する重要事項に鑑み、入学手続き時に「こども性暴力防止法」に関する以下(1)～(3)の事項への同意を求めます。

- (1) 「学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律」（令和6年法律第69号）の施行日（令和8年12月25日を予定）以降、実習を行う前に、法に基づく犯罪事実確認が行われる可能性があること。この手続を通じて特定性犯罪前科が確認された実習生等については、児童対象性暴力等のおそれがあるとの判断の下、児童等に接する実習を行うことはできないこと。
- (2) 実習を行うことができない場合は、教員養成課程を修了して大学等を卒業することにより得られる普通免許状の取得要件を満たすことはできないこと。
- (3) 実習を行うことができない場合、修了要件を満たすことができず修了ができない可能性があること。

### 【参考】

制度の詳細はこちらをご覧ください。

こども家庭庁 HP「こども性暴力防止法（学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律）」

<https://www.cfa.go.jp/policies/child-safety/efforts/koseibouhou>